

2023年7月定例会

市民が主役の吹田市に

7月12日から8月7日まで、7月議会が開かれました。統一地方選挙後初の本格的な議会。福祉施設などへの応援金や保育所等における第2子分の保育料無償化などの補正予算が提案され全会一致で可決しました。



みなさんと
いっしょに

日本共産党はこう考えます

市長に応援金の再度支給を5月末に緊急要望しました。物価高騰は今後も続くと言われ、更なる支援や応援金の上積み等検討されるよう求めました。

物価高騰応援金 介護・障がい福祉 事業所・保育所など

事業所の規模に応じて、
1事業所当たり
5万円から110万円

日本共産党はこう考えます

実現！

保育料の軽減について求めてきました。今後、子育て応援の観点から、第1子分についての軽減策についても検討するよう求めました。

第2子の保育料を 無償に

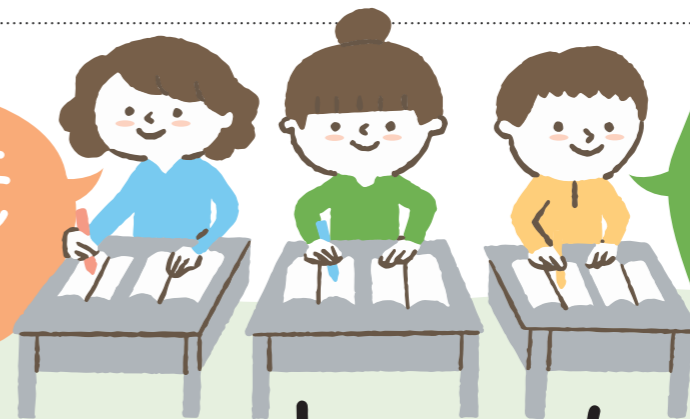
2024年4月から



君が代の暗記調査

2023年3月9日に教育委員会が小・中学校に対し、子どもたちが君が代の歌詞を暗記しているかどうかの調査を実施していました。学校に対し、暗記している児童・生徒数を学年ごとに集計し、即日報告をさせていたとのこと。調査の目的や方法は特に示さなかったため、音楽の先生の聞き取りで概数を把握した学校がある一方、教室で子どもたちに挙手させ、確かめた学校もありました。暗記調査は2012年以降、4回行われていました。自民党市議が、君が代を暗記している子どもが少ないことを問題視し、議会でもりあげたことにこたえるために行われたものです。

こどもの



内心の自由を

守れ!

思想、良心の自由

思想良心の自由は、心の中で何を考えても自由だということにとどまらず、それを明らかにしないことも含まれます。暗記しているかどうか明らかにさせる調査は、その点において憲法違反のおそれがあります。

教育長は「子どもたちの内心に迫るような内容については慎重に対応するべきである」と答弁しました。

日本共産党はこう考えます

学習指導要領は大まかな基準であり、その指導要領も君が代の暗記までは求めておらず、調査の必要はありません。君が代は、大日本帝国憲法下において、天皇主権を象徴して用いられた歴史的経緯があるため、様々な感情があります。君が代をどのように捉えるかは、憲法第19条において思想良心の自由として保護されるべきものです。教育基本法第16条において、公権力によって、特定の意見のみを享受することを強制されないという教育の自由、独立性が保障されています。形式は調査であっても、学校現場における子どもへの指導につながるものと教育委員会は認識すべきです。

2024年度予算に対する要望書を提出

来年度の予算編成に向けて、138項目の予算要望を7月28日に提出しました。

